

FORTINET

FORTIGATE

世界初、ASICによるすべての ネットワーク・セキュリティをアプライアンス化

Fortinet社の独自開発である(FortiAsic™)コンテンツプロセッサと(FortiOS™)コンテンツオペレーティングシステムを組み合わせた(ABACAS™)テクノロジーにより、AntiVirus・FireWall・VPN・IDS・Webフィルタリング機能をハードウェア1台に集約、かつ高速処理を実現した。



FortiGate 300

SOHO、企業向け製品(FortiGate 50/100/200)から、エンタープライズ向け製品(FortiGate 300/400/500) サービスプロバイダー向け製品(FortiGate 3000)までさまざまなニーズに対応できる製品ラインアップ



ゲートウェイ型 アンチウイルスシステムの台頭

ここ1~2年、ウイルスによる企業の被害は甚大なものとなっている。2001年度のウイルス被害額は132億ドルにも及び、CodeRedやNimdaと呼ばれる新種のウイルス攻撃による被害額は、各々20億~30億ドルだといわれる。

こうしたなか、ウイルス対策にインターネットの入り口にゲートウェイ型と呼ばれるアンチウイルスシステムの導入を検討する企業が多くなってきている。ゲートウェイ型のメリットは、インターネットの入り口に置くことにより、管理者が社内のアンチウイルス対応を一元化できることにある。

社内にある何十、何百というパソコン、サーバマシンに搭載されたアンチウイルスソフトは、通常、週に1回の自動更新が行われるが、何らかの理由で更新されていないケースもある。

ゲートウェイ型は、ゲートウェイのシステムさえきちんと更新されていれば、入り口でウイルスを阻止することができるので安心だ。また、フロッピーやCDから感染した場合もウイルスを社外に出さない。このようにゲートウェイ型は、入ってくるウイルスばかりでなく、外に出て行くウイルスも阻止できるわけだ。当然のこと、ブロードバンドによる常時接続環境においては、高速処理が何より求められる。ゲ

トウェイ型システムを導入したいが、パフォーマンスが極端に落ちて、使い物にならないのでは、という声も聞かれる。

ASIC化により、高速処理を実現

FortiGate(Fortinet社製)は、こうした要求に応えるために世界で初めてウイルススキャン部分をASIC化し、高いパフォーマンスを実現している。Fortinet社のFounder兼CEOのKenXie(謝氏)は、VPN/Firewall製品で急成長を遂げたNetScreen社のFounder。NetScreenで、培ったASIC技術をベースに、新たにアンチウイルスシステムに挑戦したのが、FortiGate製品だ。

Fortinet社は、アンチウイルスアップデートサービスを立ち上げるに当たり、WildList(世界的な規模でウイルス情報を収集している、非営利団体 <http://www.wildlist.org/>)を設立した著名なJoeWells氏を、Fortinet社のChief AntiVirus Architectとして迎えた。同氏の指導の下アンチウイルスサポートセンターを立ち上げ、2002年11月より米国、カナダで運用に入っている。同センターは、近々アジアおよび欧州でも開設を予定しており、最新のシグネチャーデータベースのダウンロードを可能とする考えだ。本製品は、アンチウイルスゲートウェイ機能のみならず、ファイアウォール、VPN機

能も充実している。この他に、IDSや、Webコンテンツフィルタリング機能も、兼ね備えている。小規模事業所(SmallOffice、Branch Office)における、ネットワークプロテクションには、FortiGate1台で十分だ。

1台のFortiGateをアップデートするだけで新しい攻撃に対応

FortiGate製品1台あれば、アンチウイルス、ファイアウォール、VPNが実現できてしまう。今まで、個別に製品を購入していたことから比べると、導入コスト、運用コストの低減が図れる。セキュリティサービスをユーザーへ提供するサービスプロバイダーにとっては、企業向けに(特に中小企業向き)良質でコストメリットのあるサービスを提供することができる。また、すでに、ファイアウォールやIDSシステムを導入済みのユーザーの場合、FortiGate製品をトランスペアレント(透過モード)で使用することにより、既存のシステムを一切変更することなく、アンチウイルスゲートウェイとして使用できる。

お問い合わせ先

NetWave

図研ネットワークエィブ株式会社

TEL : 045-473-6821

E-mail : ft-info@znw.co.jp

URL : <http://www.znw.co.jp>